

秋家さとあき区政活動報告

平成20年12月

師走の候、益々ご健勝のことと存じます。

今年も後援会の皆様方には何かとお世話様になり、誠に有難うございました。

平成20年は第1回定例会において、自民党葛飾区議団の代表質問をさせていただきました。

今回は平成20年度一般会計予算における特別区民税の予算計上、葛飾区役所総合庁舎の建て替え、指定管理者の公募、教育振興ビジョン、子育て家庭への経済負担軽減策について質問を致しました。（詳しくは、葛飾区議会のホームページ<http://www.katsushika-kugikai.jp/>をご覧ください）質問から1年が経とうとしている現在、本年度の法人税の大幅な減収が新聞などでも取り沙汰されています。法人税を原資とする東京都の財政調整基金に頼っている葛飾区にとって大きな影響があると考えられます。今後も区政運営に支障の無いように、目を光らせて行きたいと思えます。

所管の総務委員会では様々な事項が議論されましたが、中でも重要な案件の1つでありました「三菱製紙跡地の大学誘致」は東京理科大学が進出することでまとまりました。葛飾区の提案に沿ったとても良い計画が示され、将来の葛飾区の街づくりにとっても、教育にとっても大きな前進であると考えています。

近隣地区の開発として、金町駅前の再開発ビルも最上階まで視察に行きました。



その他にも、議会運営委員会の視察の際には、委員会視察の後に京成金町線の高架化に伴う



金町・高砂間往復運転後のあり方を視野に入れ、福井鉄道と永平寺をまわって参りました。帝釈天を構える柴又と京成線の関係とよく似ており、今後は京成線も観光線としての活用を進めるべきだと感じました。

又、わが会派の視察として太陽光発電の利用を進めるべく、金町小学校といわき市を訪れたり、元気高齢者施設の研究として、三郷市で行なわれているシルバー元気塾を視察し、三郷市長とも意見交換をしたり致しました。



地域活動では、7月の国会見学をはじめ、3年に1度の柴又八幡神社礼大祭の手伝い等も積極的に行って参りました。



いよいよ来年は改選の年となります。更なる研鑽を積み区政向上の為努力して参りますので、今後とも今まで以上のご支援・ご鞭撻をよろしくお願い致します。

年の瀬とともに、寒さも増して参りました。お体十分ご自愛下さいまして良い新年をお迎え下さい。

葛飾区議会議員 秋家さとあき

秋家さとあき後援会新年会のお知らせ

下記の要領で新年会を行いますので、多数ご参加ください。

日時 平成21年2月8日(日) 午後6時開会(受付開始午後5時半より)

場所 テクノプラザかつしか大ホール

会費 5,000円

※ ご参加頂ける方は、同封の葉書に住所とお名前をご記入頂き1月20日までにご返送下さい。
又、同席希望の方のお名前や連絡先の変更等も、空欄を使ってお知らせ下さい。

